

しもかわ財団の活動紹介

〜つなぎ・ささえ・つくる〜

今月号では、しもかわ財団が令和6年度に取り組んだ内容について紹介します。

▼移住に関わる事業について

はじめに移住PRイベントについてです。大都市を中心に全国各地で現地開催の移住フェアを5回、道内の他自治体と連携しての現地移住イベントを3回、ZOOMやYouTube等を使用したオンラインイベントを3回実施し、1000人以上の移住検討者との接点が生まれました。

また、掲載準備中のものを含めオウンドメディアTanshimooの「移住者インタビュー」を3組、広報にも掲載している「しもかわ人名鑑」を11人、他媒体へのイン

タビューを4組実施し、移住を考えている層へ広く情報をお届けしています。他にも求人サイトや移住マッチングサイトを活用した移住コーディネートターの募集による町の認知度の向上や、下川町に来町し暮らしのイメージを掴んでいただく個人向け移住ツアーも実施し、毎月多くの移住検討者の受け入れをしています。

さらにツアーや移住相談の際には、しもかわ財団の運営している「下川人財バンク」を活用した仕事探しのお手伝いをしていきます。また、空き家コーデイナーや、公営住宅担当との連携をしながら、家探しもスムーズに行える体制を整えているため、移住検討者が移住へと大きく歩みを進められています。仕事

と空き家は移住検討者のみならず、町民の相談窓口としても広く機能しています。これらのPR活動と体制構築の成果もあり、近年移住予定の移住検討者との接点が数多く生まれています。



(▲移住フェアの様子)



(▲他自治体と連携した移住イベントの様子)



■お問い合わせ

総務企画課企画調整係 ☎4-2511 内線232
しもかわ地域振興機構（通称…しもかわ財団） ☎4-3511

▼事業承継支援について

令和6年7月に町内120事業者へ下川町商工会の協力のもと事業承継アンケートを実施し、47事業所から返答をいただきました。アンケート結果をもとに、事業承継の希望があるが時間に猶予がない事業者など10事業者に対してヒアリングを始めとした支援を行いました。これまで、関係団体などを含めて延べ42回のヒアリングを実施してきました。

それぞれの事業者に合わせてた形で支援を展開（北海道事

業承継・引継ぎ支援センターとの連携を図り希望する事業者へ紹介、関心がありそうな町内団体とのマッチング、民間支援サービスの紹介、北海道中小企業総合支援センターとの連携など）しており、現在は町内5事業者と事業承継や店舗などの活用について支援を継続中です。

▼シモカワベアーズ（課題解決型地域おこし協力隊）

令和6年度は、これまでの起業や兼業副業を主体とした活動内容から、より広く地域課題の解決を主体的に取り組んでいた内容に変更し募集を行いました。

メディア4社への掲載、移住フェアへの参加など幅広く募集活動を実施し、これまで11名に対してオンラインで行うカジュアル面談を行い、令和7年度から1名シモカワベアーズに着任することが決定しました。



(▲地域おこし協力隊活動報告会の様子)

『タノシモカフェ』

毎月1回開催！
誰でも参加できます

- 開催日 4月11日(金)
- 時間 18時半〜20時半(申込不用・入退出自由)
- 場所 コモレビエントランス
- 対象者 町民、移住者、移住検討者、帰省中の方、視察者、下川ファンなど
- 持ち物 食事一品、自分の飲み物、マイ食器



また、すでに下川町で活躍している地域おこし協力隊の活動報告会を令和6年11月に開催し、6組7名の発表がありました。参加者は、オンラインと会場の両方を合わせて49名の参加があり、地域おこし協力隊の発表後には参加者が協力できる支援内容、質問、応援メッセージが多数寄せられ、それに対して発表者が回答するなどやりとりが行われました。